

各団体に流して研究し合い県教委でもそういう会合には、積極的に出席し、全小学校をまわるくらいの考えをもつてできないものか。結局そういう問題があつて実施するとなると、これは社会教育、家庭教育といつても、一番中心になつて動くのはPTAであり、公民館活動ではないかと思う。特にPTAの場合、集まる人数を比較すると他に比べものにならないほど大きいわけだが、PTAは自主的団体だからという事で、自主性を尊重するあまり、直接入っていくことはしないが、やはり積極的に働きかけ、内容を示して啓蒙していくことも必要だろう。

鈴木

社会教育という大きな問題であるが具体的な問題にしぼってみると老人や婦人学級など、いわゆる「学級もの」は非常に盛況である。反面、成人教育、特に父親教育になると集まりがわるい。ノンポリ親父が多すぎる。仕事で多忙な面もあるが、家庭での教育は女房まかせである、ここにメスを入れる必要がある。

例えば公民館のように地域単位で活動し、そこに出席する者はよいが、そこに出席しないノンポリ親父が問題となる。その対策として職場単位に親父学級をできないものだろうか。勤務が終つたあと一時間ぐらいするというように。

次に、徳育と同時に社会体育面に力が入っていないということであるが、

私の市内にも、子供のスポーツ活動等熱心にされているスポーツ指導員のかたもおりますが、このような人たちに對する報酬をもつと引き上げる対策をお願いしたい。この人たちの奉仕だけにすがつてはあいきすまないのではないか。

今泉

日本の教育のひずみについては、心ある人ならその深刻さがわかることだと思うが、親が子供に出世させたい。金もうけをさせたいとか、収入のみちに早くつけたいとか期待をかける。中学校の先生は、テストでふりわけするがそれを解消するには、日本中の人が、いちにのさんで考え方をかえなければどうにも解決できないことだ。日本中がいちにのさんでやることはものすごい困難でもない限り、これは困難なことだ、できないかも知れないが、それだつたらやれるものから手をつけていかなければならないと思う。学校教育はたいへん根深いものがあるから、まず社会教育の面から手をつけていくことがたいせつで、少しは効率がよいのではないかと思う。

先日、本屋にいき、ふだんは見ないコーナーを時間をかけてみて歩いたが、ここでびっくりしたことは、今もってHowto物が多いということです。これは日本の大人たちが、いかに判断力がないかということからだろうと思うとなさげない。福島県のこの刷りものを見ると、こんなに多く社会教育をし

ていただいているのですが、今後社会教育をしていかれるなら価値観に影響を与えるものを多く取り入れていくことがたいせつである。

道学的な説教を多く与えなさいというのではない。また、指導者には確信に基づいてものを言える人材というか、純粋に、直観的にもものを言える人を起用し、そういう人を選びべきである。一般的には社会教育についての理解はまだ弱いように思う。広報活動は、こんなにして思っているのとお思ひになるかもしれないが、まだお役所的で宣伝がへただと思ひます。もつと強力で広報する必要があります。それから、社会教育には、もつと国際性を入れていくべきである。我々は近視眼的で、自分の利益のこときり見えないから発想の転換がむずかしいとは思ひが、私の大学では、専任だけでも外人教師が八人いるが、教師自身の服装、発言がとつてもとつびであるが、よい考えを沢山言つてゐる。とつびな言い方のほうが良心的であり洞察力があることが多い。めずらしいものならよいというだけでなく国際感覚をもつと身につけたい。

田沢

私は社会教育とは何なのかと、そのことばからしてよくわからない。社会教育は生涯にわたるもので意味が大きいが、狭義にとらわれているのが現状のようである。公民館活動、PTA活動も本当の意味での社会教育であろうか

と考へている。私は、いろいろな会の役員をしているが、その中でやつていることが、それはそれで私なりに社会教育かなと思つたりしている。その中で考へることは、一部のもののため社会教育になつてゐるのではないかと思う。私は企業におりまして従業員がどういふ生活をしてゐるだろうかを考へる。例えば余暇の過ごし方がわからない。それは企業が効率をあげるために、いかにしたら生産があがるかだけにつめこまれ、家に帰るとしゃべりたくないのが現状である。そうした中で広い教育をと言つても無理で、先ほど鈴木さんの方からよい意見が出ましたけれども、こんな例もある。福島のある工場で退勤まぎわに火災があり工場長が消火の協力を呼びかけたところ、残業手当をくれるなら消してやるということであつたとか。こんなところにも戦後の教育の欠かさんがでているのではないか。

昔の学生は頭のいいのは、医科、法科、経済経営、理学へと行つた。最後が教育学部である。それで私が言いたいののは、まず教育学部を優先して、それで教師の資質を上げなければと考へている。また先生は社会教育の指導者にもつとつと進出してもらいたいというのである。今の公民館活動は、人を投入する割に効果があがつていない。

本を読む者も少なくなつた。読んでも、せまい範囲きり知らない。広い視